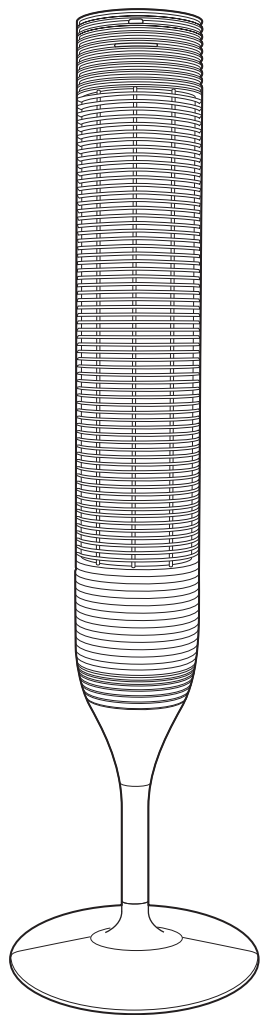
タワーファン フルリモコン式 MOD-TW1201D

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

※本機はお客様組み立て商品となっています。

もくじ

安全上のご注意……………………P1～P2
各部の名称とはたらき………………P3～P4
組み立てかた……………………………P5
正しい使いかた…………………P6～P11
お手入れと保存………………………P12
修理・サービスを依頼する前に………P13
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について…P14
アフターサービスについて……………裏表紙
保証書……………………………………裏表紙

仕様

電源	DC24V　専用ACアダプター（付属）
消費電力	約17W（ACアダプター使用時）
ACアダプターコード長さ	約1.8 m
外形寸法	約 幅 31.0 × 奥行き 31.0 × 高さ 115.0cm
質量	約4.5kg（本体のみ・ACアダプター含まず）

● 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
● この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 （物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。）

図記号の意味と例

	⃠は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「分解禁止」を示します。）
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「AC アダプターをコンセントから抜くこと」を示します。）

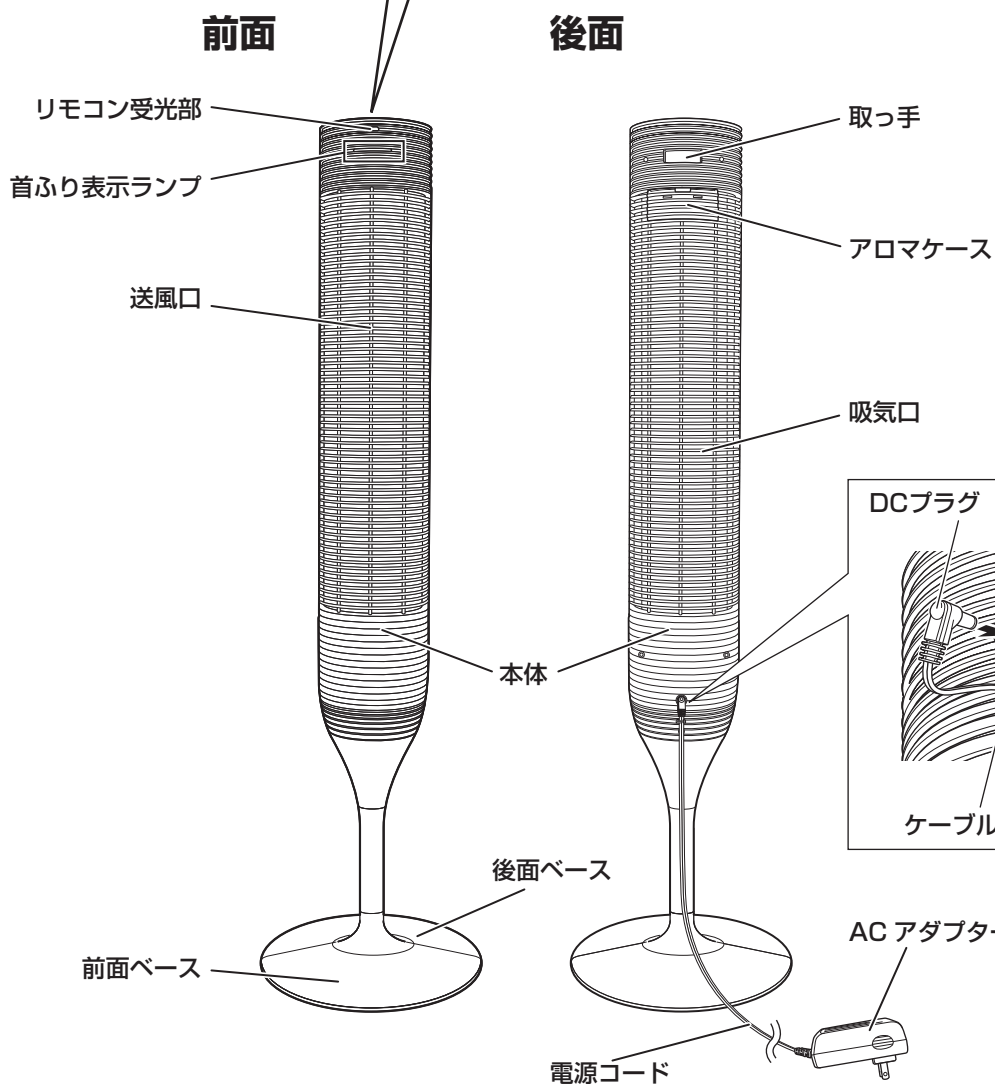
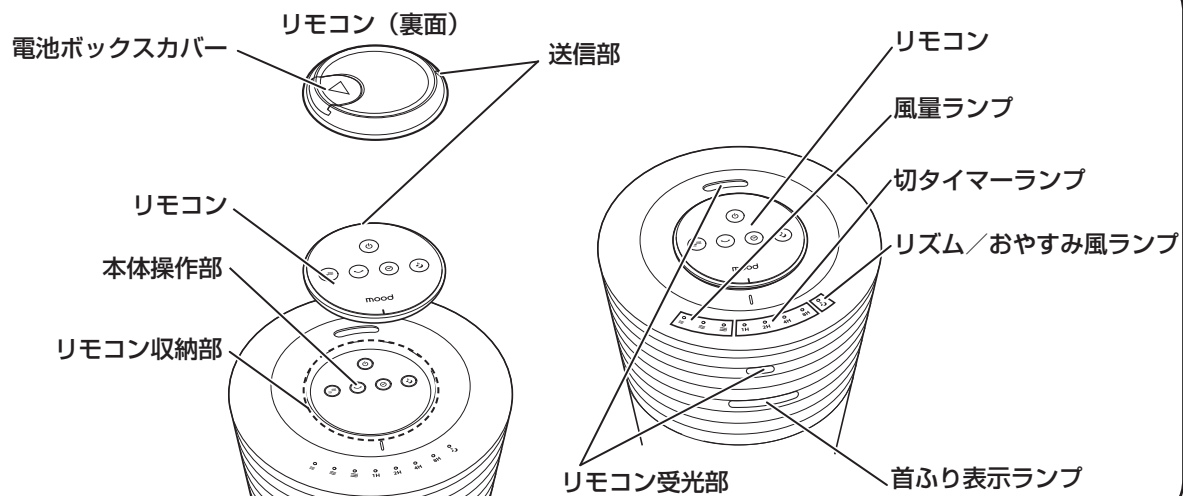
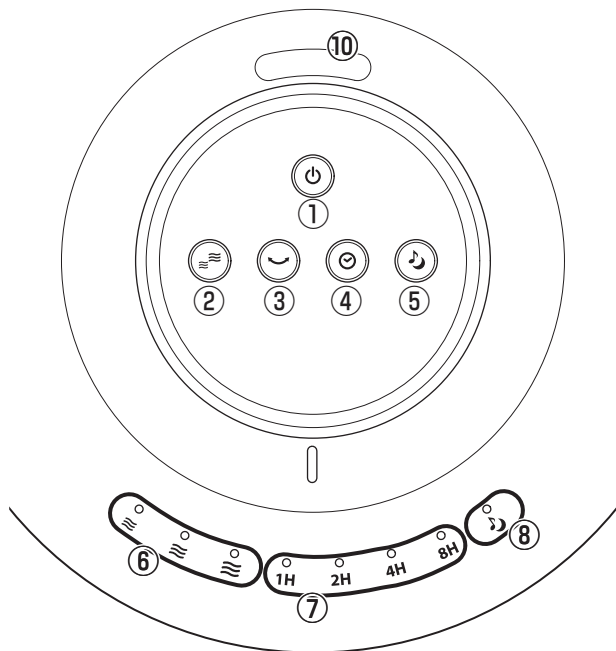
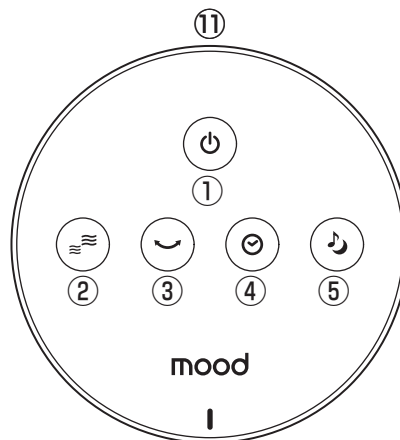
⚠警告

図記号	内容
禁止	**交流100V以外では使用しない。** 火災・感電の原因になります。
禁止	**付属のACアダプター以外は使用しない。** 火災・感電・けがの原因になります。
禁止	**製品の組み立てや取りはずし、お手入れの際は、ACアダプターを差し込まない。** 感電・けが・火災の原因になります。
禁止	**電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。** 火災・感電の原因になります。
禁止	**ベースを取り付けずに運転をしない。** けが・故障の原因になります。
禁止	**電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。** 感電・ショート・発火の原因になります。
禁止	**子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。** けが・感電の原因になります。
禁止	**本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。** 感電・けがの原因になります。
使用禁止	**異常時（こげ臭い、発煙など）はACアダプターを抜き、使用を停止する。** 火災・感電の原因になります。
指示	**ACアダプターはコンセントの奥までしっかり差し込む。** 感電・ショート・発火の原因になります。
指示	**ACアダプターの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。** ホコリが付着したままACアダプターを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
指示	**取りはずしや組み立ての際、ベースをしっかりと固定する。** 締めつけが不十分だったり、正しく組み立てられていないと、けが・故障の原因になります。
プラグを抜く	**使用しないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く。** 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
プラグを抜く	**お手入れの際は、安全のためACアダプターをコンセントから抜く。** 感電・火災・けがの原因になることがあります。
分解禁止	**分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。** 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシシャサービスセンター（裏表紙参照）にご相談ください。
ぬれ手禁止	**ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししない。** 感電の原因になります。
水ぬれ禁止	**水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。** ショート・感電の原因になります。

⚠注意

表示	内容
指示	**ACアダプターを抜くときは電源コードを持たずに必ずACアダプターをもって引き抜く。** 感電･ショート･電源コードの断線の原因になることがあります。
禁止	**風をからだに、長い時間続けてあてない。** 健康を害することがあります。
禁止	**ベースを引きずらない。** 床が傷つく原因になることがあります。
禁止	**不安定な場所で使わない。** けが･故障の原因になることがあります。
禁止	**髪を送風口や吸気口に近づけすぎない。** 髪が巻き込まれ、けがをする恐れがあります。
禁止	**次のようなところでは使わない。** **●レンジなど炎の近く** **●引火性のガスがあるところ** **●雨や水しぶきがかかるところ** 変色･変形･炎の立ち消え･火災･感電の原因になることがあります。
禁止	**お手入れの際は住宅用洗剤･シンナー･ベンジン･アルコール･磨き粉などを使わない。** 変色･変形･感電･故障の原因になります。

各部の名称とはたらき

リモコン（裏面）
電池ボックスカバー
送信部
リモコン
本体操作部
リモコン収納部
mood
1H
2H
4H
8H
リモコン
風量ランプ
切タイマーランプ
リズム／おやすみ風ランプ
リモコン受光部
首ふり表示ランプ
前面
後面
リモコン受光部
首ふり表示ランプ
送風口
取っ手
アロマケース
吸気口
DCプラグ
DCジャック
ケーブルフック
本体
後面ベース
前面ベース
AC アダプター
電源コード

本体操作部

リモコン操作部

本体前面上部

① ⏻ : 電源ボタン
運転を開始／停止します。

② ≋ : 風量ボタン
運転中の風量を切り替えます。

③ ◡ : 首ふりボタン
首ふり運転を開始／停止します。

④ ⊙ : 切タイマーボタン
切タイマーの開始／停止／切タイマー時間の切り替えをします。

⑤ ♪ : リズム／おやすみ風ボタン
リズム／おやすみ風の開始／停止・切り替えをします。

設定を変更するたびに以下の表示部にランプが点灯します。

⑥ 風量ランプ
運転中の風量を表示します。

⑦ 切タイマーランプ
切タイマーの時間を表示します。

⑧ リズム／おやすみ風ランプ
リズム／おやすみ風運転の表示をします。

⑨ 首ふり表示ランプ
首ふり運転していることを表示します。

⑩ リモコン受光部

⑪ 送信部
本体のリモコン受光部に向けてご使用ください。

組み立てかた

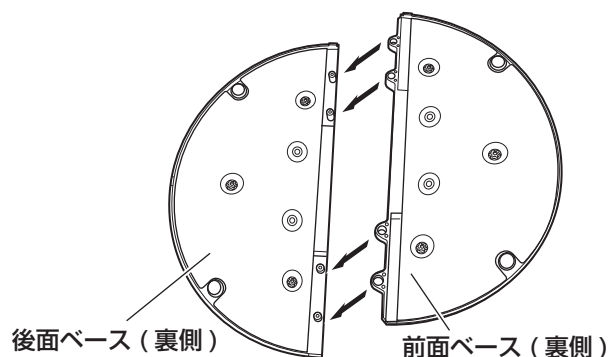
梱包部品一覧

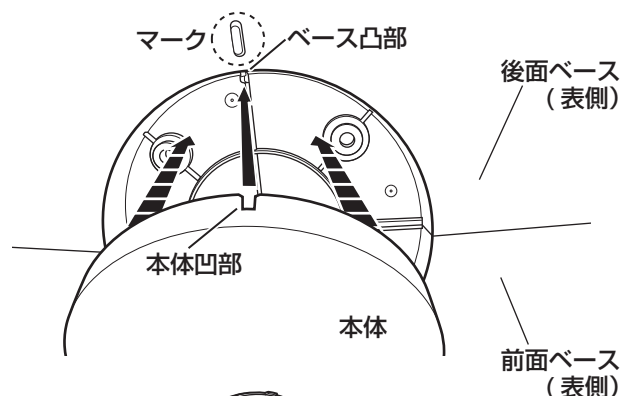
お買い上げ後、同梱の部品を確認してください。

部品	数量	部品	数量
本体	1 個	リモコン用コイン形リチウム電池 (CR2025)	1 個
前面ベース	1 個	ドライバー	1 個
後面ベース	1 個	AC アダプター	1 個
ベース固定ネジ	4 個	交換用フェルト	3 個
リモコン	1 個	取扱説明書（保証書含む）	1 個

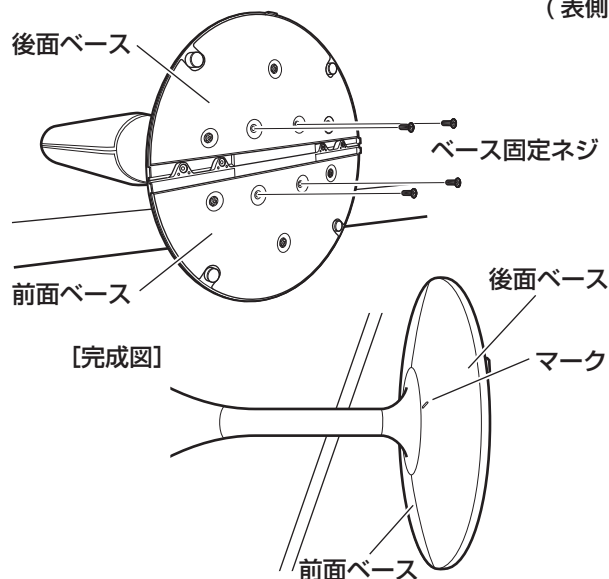
※ お買い上げの際、製品の箱に入っていた包装部材は、シーズン終了後、製品を収納するときに必要ですので捨てないでください。

1. ベースを組み立てる

ベースを裏向きにし、後面ベースの突起（4箇所）に前面ベースの穴（4箇所）を合わせてしっかりと差し込んでください。

2. 本体にベースを取り付ける

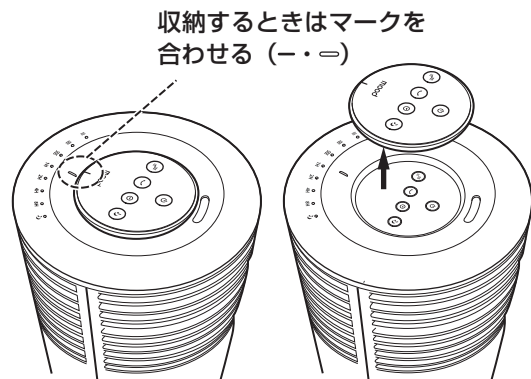
吸気口が上側になるように本体を横にします。後面ベースが上側になるように本体の凹部とベースの凸部を合わせます。

付属のドライバーを使って、付属のベース固定ネジ４個でベース裏側から本体とベースをしっかり固定します。

※ 本体とベースを固定するためのベース固定ネジ以外は、特殊な形状をしています。これらはベース裏板を固定するためのものですので、取りはずさないようにしてください。

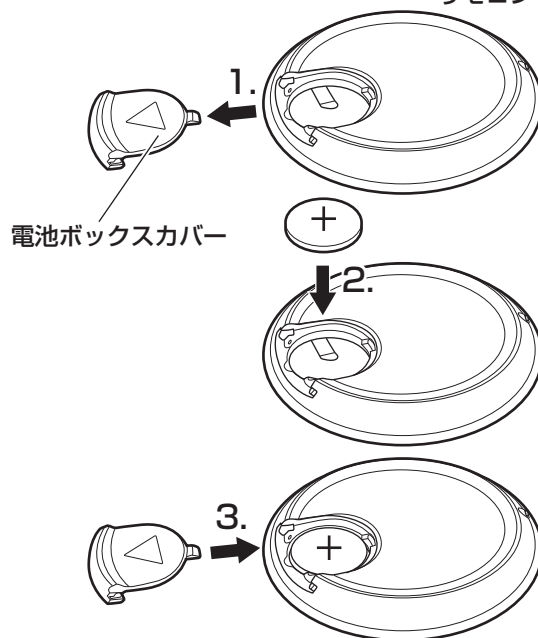
※ 組み立ては机などの台の上で行ってください。机などを傷付けないよう注意してください。

正しい使いかた

リモコンについて

リモコンの取りはずし／収納

- お買い上げ時、リモコンは梱包用緩衝材上部のリモコン収納部に収納されています。ご使用の際はリモコン収納部より取りはずして、ご使用ください。
- 収納の際は図の向きでマークを合わせ、本体のリモコン収納部に収納してください。

電池を入れる

下記の手順で付属の電池（コイン形リチウム電池CR2025）を入れてください。

1. **電池ボックスカバーを引き出す**
   指で外側にスライドさせて引き出します。
2. **＋と－の向きに注意して、電池を入れる**
   ※ ＋プラス側を上にして入れてください。
3. **電池ボックスカバーを差し込む**
   ※ カチッと音がするまで押し込んでください。

リモコン使用可能範囲

- 本体正面から直線で約 5m
- 本体正面から左右に約 30 度
- リモコンと本体の間に障害物がある場合は、リモコンが正常に動作しないことがあります。

⚠注意	• 電池の寿命を長くするため、長期間使わないときは電池をとりはずす。 • 電池の破裂や液漏れを防ぐため、＋－を正しく入れる。 • 電池の充電・ショート・分解・火への投入・加熱などはしない。 • 万一、液もれが起こったときは、よくふき取ってから新しい電池を入れる。

正しい使いかた（つづき）

使用前の準備

① ⏻ : 電源ボタン
運転を開始／停止します。

② ≋ : 風量ボタン
運転中の風量を切り替えます。

③ ◡ : 首ふりボタン
首ふり運転を開始／停止します。

④ ⊙ : 切タイマーボタン
切タイマーの開始／停止／切タイマー時間の切り替えをします。

⑤ ♪ : リズム／おやすみ風ボタン
リズム／おやすみ風の開始／停止・切り替えをします。

設定を変更するたびに以下の表示部にランプが点灯します。

⑥ 風量ランプ
運転中の風量を表示します。

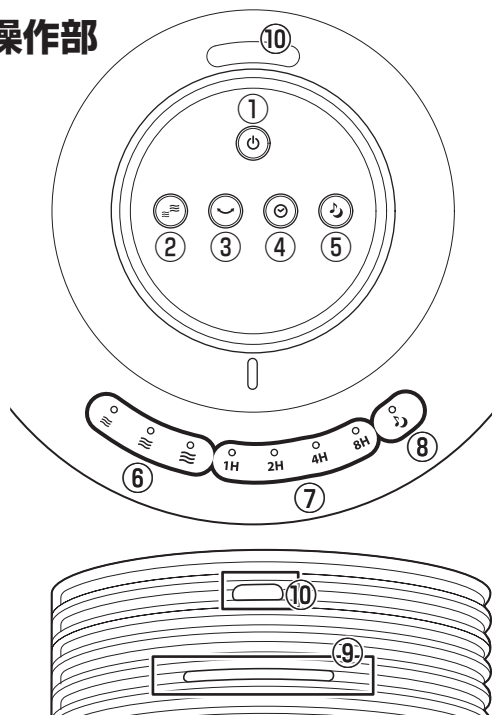
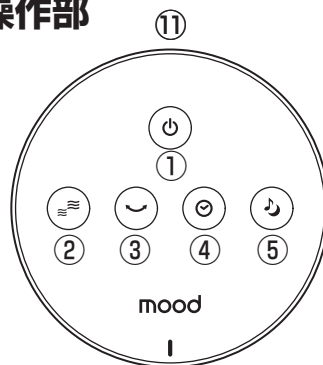
⑦ 切タイマーランプ
切タイマーの時間を表示します。

⑧ リズム／おやすみ風ランプ
リズム／おやすみ風運転の表示をします。

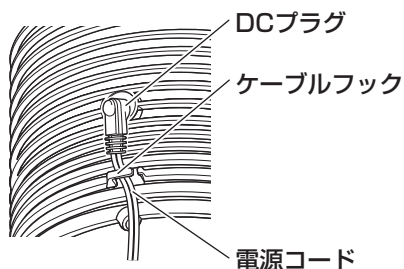
⑨ 首ふり表示ランプ
首ふり運転していることを表示します。

⑩ リモコン受光部

⑪ 送信部
本体のリモコン受光部に向けてご使用ください。

本体操作部

リモコン操作部

1. 本体を安定した水平な場所に設置する
本体が正しく組み立てられていることを確認してください。

2. ACアダプターのDCプラグを本体のDCジャックに差し込み、電源コードをケーブルフックにかける。
右図のように、電源ケーブルをケーブルフックにかけます。

3. AC アダプターをコンセントに差し込む

⚠警告	**ACアダプターの電源コードは、必ず本体のケーブルフックにかける。** ケーブルフックにかけないと、DCプラグがはずれやすくなり、火災・事故・故障の原因になります。

運転を開始／停止する

1. 運転を開始する

本体またはリモコンの[⏻ 電源ボタン]を押すと運転を開始します。

- 通常の使用時にはメモリー機能により、前回停止時の風量で運転を開始します。
- AC アダプターをコンセントに差し込んでから最初に本体またはリモコンの [⏻ 電源ボタン] を押したときには、微弱の風量で運転を開始します。

2. 風量を調節する

運転中に本体またはリモコンの[≋ 風量ボタン]を押すと風量設定が切り替わります。

※ 設定された風量の風量ランプが点灯 (微弱は点滅) します。

3. リズム／おやすみ風機能を作動させる

運転中に本体またはリモコンの[リズム／おやすみ風ボタン]を押すと機能が切り替わります。

※ 設定されたリズム／おやすみ風ランプが点灯します。

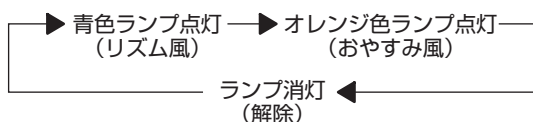
リズム／おやすみ風機能について

リズム風（青色ランプが点灯）

風量に強弱をつけ、自然な風を再現します。
[≋ 風量ボタン] を切り替えることで風量が変化します。

おやすみ風（オレンジ色ランプが点灯）

風量に強弱をつけ、自然な風を再現します。
[≋ 風量ボタン]を切り替えることで次のように風量パターンが変化します。

（≋ 強風時） 強リズム風 → 中リズム風 → 弱リズム風 → 微弱リズム風 と時間とともに変化します。
（≋ 中風時） 中リズム風 → 弱リズム風 → 微弱リズム風 と時間とともに変化します。
（≋ 弱風時） 弱リズム風 → 微弱リズム風 と時間とともに変化します。
（≋ 微弱風時） 微弱リズム風 と同じです。

4. 首ふり運転を開始／停止する

運転中に本体またはリモコンの[首ふりボタン]を押すと首ふり運転を開始します。

- 首ふり表示ランプは、首ふり運転開始後、約 1 分経過すると暗くなります。

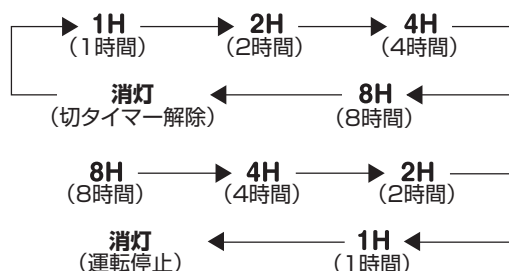
もう一度押すと、首ふり運転を停止します。

正しい使いかた（つづき）

5. 切タイマー（時間）を設定する

運転中に本体またはリモコンの[切タイマーボタン]を押すと、切タイマーランプが点灯し、切タイマーが設定されます。切タイマーは最長8時間まで設定できます。

- 切タイマーランプは、本体またはリモコンの[切タイマーボタン]を押すごとに右のように切り替わります。
- 切タイマーを設定したのち、時間の経過とともに切タイマーランプが移り変わり、切タイマーが働くまでの時間を表示します。

※ 切タイマーをキャンセルするには、本体またはリモコンの[切タイマーボタン]を切タイマーランプが消灯するまで、何度か押します。

6. 運転を停止する

運転中に本体またはリモコンの[電源ボタン]を押すと運転が停止します。

※ 再度[電源ボタン]を押して運転を再開した場合はメモリー機能が働いて、前回運転を停止したときと同じ設定の風量・首ふり運転を開始します。
ただし切タイマー、リズム／おやすみ風は解除された状態になり、メモリー機能は働きません。

※ 運転が停止している状態では[電源ボタン]以外のボタンを押しても作動しません。

7. AC アダプターをコンセントから抜く

※ メモリー機能はすべて解除されます。

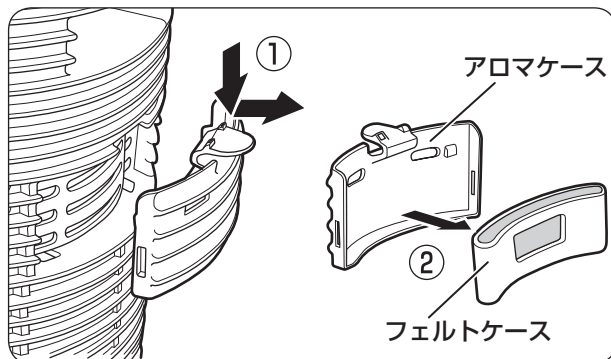
⚠警告	**使用後は [電源ボタン] を押して電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜く。** 火災・故障の原因になります。

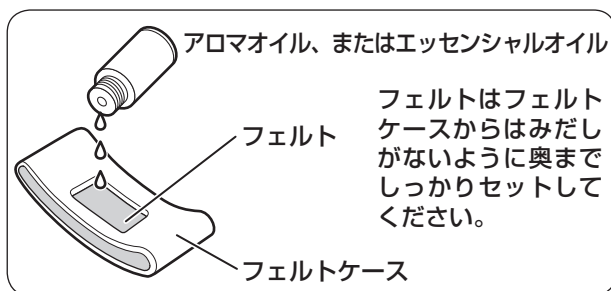
⚠注意	• **ACアダプターがコンセントに差し込まれていると、マイコンなどの消費電力により操作部の一部が温かくなります。** 長時間ご使用にならないときは、節電のためにもACアダプターをコンセントから抜いてください。 • **運転中に、停電やACアダプターが抜けた場合は、すべての設定が解除され、運転が停止します。** はじめから操作をやり直してください。

アロマオイルの使いかた

1. 本体後面にセットされているアロマケースをはずす

①：本体をしっかりささえ、アロマケースのツメを押しながら手前に引いて取りはずします。

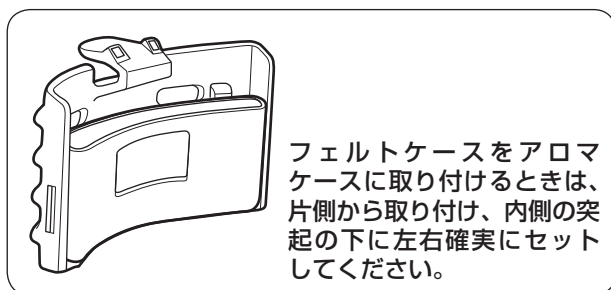
②：アロマケース内にあるフェルトケースをはずします。

2. フェルトケースにセットされているフェルトにアロマオイルを染み込ませる

フェルトケースにフェルトがセットされていることを確認してください。市販のアロマオイルまたはエッセンシャルオイルを、外側にこぼれないよう注意しながら２～３滴フェルトに染み込ませます。

⚠注意	• アロマオイルまたはエッセンシャルオイルをフェルトケースから溢れるまで入れすぎない。 • アロマオイルまたはエッセンシャルオイルがフェルトケースの外側に付着した場合は必ず拭き取る。 • フェルトケースの外側にアロマオイルまたはエッセンシャルオイルが付着した状態でアロマケースにセットしない。 • 本製品専用のフェルト以外は使用しない。

3. フェルトケースをアロマケースに取り付け、本体後面にセットする

手順１と逆の順番で取り付けます。

4. 運転を開始する

８ページの「運転を開始／停止する」の手順に従い運転を開始してください。アロマの香りを含んだ風をお楽しみいただけます。

正しい使いかた（つづき）

フェルトの交換

フェルトが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルまたはエッセンシャルオイルを使用する場合は、フェルトを交換してください。

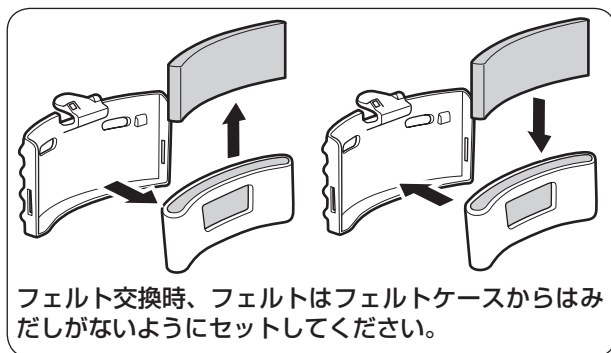
※フェルトはご購入時にフェルトケースにセットされているもの以外に３枚付属しています。

※フェルトは洗って再使用することができません。

※フェルトはフェルトケースからはみ出しがないようにセットしてください。

※フェルトケースは中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってから、手順２～３に従ってセットしてください。

※交換用のフェルトAF-SH1は別売しています。4枚セット525円（税込み）お買上げの販売店へお問い合わせください。

フェルト交換時、フェルトはフェルトケースからはみだしがないようにセットしてください。

アロマオイル・エッセンシャルオイルなどについて

- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保存してください。
- 衣服などに付着した場合は、大量の水で洗い流した後、自然乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 手に付着したときは、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャルオイルに付属の取扱説明書をご覧ください。

お手入れと保存

⚠警告	**お手入れの際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜く。** 感電・火災・けがの原因になります。

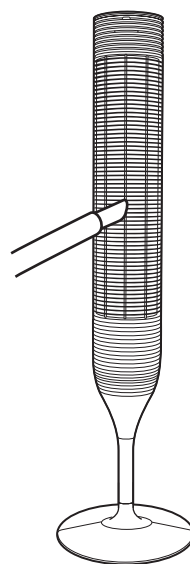
お願い

・住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。
・本体・AC アダプターに水をかけて洗わないでください。（感電・故障の原因になります。）

本体のお手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か台所用洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。）

送風口・吸気口のお手入れ

送風口と吸気口についたホコリはすきま用ノズルを取り付けた掃除機などで取り除いてください。

保存のしかた

・お手入れのあと、よく乾燥させてください。
・ポリ袋などをかぶせ、湿気のない場所に保存してください。
・お買い上げの商品が入っていた箱に入れて、保存する場合は、5 ページの「組み立てかた」と逆の手順で分解してください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告	**修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。**

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	・AC アダプターがコンセントから抜けている	AC アダプターをコンセントに差し込む
	・AC アダプターの DC プラグが本体の DC ジャックから抜けている	DC プラグを本体の DC ジャックに差し込む
	・⏻ 電源ボタンを押していない	⏻ 電源ボタンを押す
リモコンから操作できない	・リモコンの電池が切れている	新しい電池に交換する
	・コイン形リチウム電池が逆に入っている	コイン形リチウム電池を正しく入れる（6ページ「電池を入れる」参照）
風の吹き出しが弱い	・吸気口や送風口にホコリがたまっている	ホコリを掃除機等で取り除く
	・吸気口をふさいでいる	・吸気口をふさがない ・吸気口をふさいでいるものを取り除く

長年ご使用の扇風機はよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コードや AC アダプターが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから AC アダプターを抜いて、必ず販売店またはドウシシャサービスセンターに点検をご相談ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※経年劣化により発火･けが等の事故の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td>[製造年]（本体に西暦4桁で表示してあります）
[設計上の標準使用期間] 6年</td></tr>
<tr><td>設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火･けが等の事故に至るおそれがあります。</td></tr>
</table>

（設計上の標準使用期間とは）

※下表の標準的な使用条件の下で使用した場合に、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準使用条件〈JIS C9921-1による〉

環境条件	電圧	100V	
	周波数	50Hz／60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	製品の取扱説明書による
負荷条件		定格負荷（風速）	
規定時間など	運転時間	8h／日	
	運転回数	5回／日	
	運転日数	110日／年	
	スイッチ操作回数	550回／年	
	首振運転の割合	100%	

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。